



R6 泉学舎協議会
文責 島田

第2回の泉学舎協議会が行われました。

今回の協議会は、泉学舎協議会とは？地域学校協働活動とは？ということについて、八代市教育委員会生涯学習課 木本芳照様にご講演をいただきました。また、泉中生徒と教職員代表、委員の方々との熟議を行いました。

(講話について)

今回は、学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進について講話いただきました。

○コミュニティ・スクールとは学校運営協議会が設置している学校のことです。(八代市の全ての学校は設置してあります。)

○地域学校協働活動とは、地域住民、成人、保護者、学生、行政、NPO等の全ての機関と学校が協働で行う様々な活動のことです。

(例：放課後子供教室、様々な活動、地域未来塾)

○一体的に進めることが重要です。それらをつなぐ役割が地域コーディネーターです。(泉小中学校では佐伯瞳さん)

○放課後子供教室は、八代市では昭和小学校と泉小学校のみ

○地域未来塾は泉中では実施していない。

○様々な活動は、(泉小中学校で実施しているもの)

- ・家庭科ミシン指導
- ・門松作り
- ・お茶摘み、お茶の釜煎り
- ・泉分校によるカヌー教室
- ・泉町合同文化祭
- ・登校見守り
- ・花壇整備、運動場整備等の環境整備等・・・

○子供だけでなく、地域の方、保護者の方、学校の先生等、全ての関わった方が生きがいや充実感につながる活動が地域学校協働活動である。

○1人の100歩より100人の1歩を目指しましょう！

今回の様子も、ひこいちテレビでも紹介されます。ぜひ、ご覧ください。また、右のQRコードから泉小中学校のホームページを参照できます。学校の様子等もご覧ください。

学校HP



五者連携の熟議

今回は、委員さん、教職員、生徒(下は黒字)を交えての熟議(熟考して議論する)を行いました。テーマは、

- ①泉のよさを実感できる地域学習のアイデア
- ②家庭学習の充実を図ることができる取組です。

A (坂梨伸一、田島功一郎、岩村広人、松永祐徳、岩田朋弥)



- 泉の良さを実感するためには、体験活動の機会を増やすことと低学年から実施するといい。
- 泉のルーツを知る活動があるといい。外部の方との交流や話を聞く機会の設定をする。

B (吉田充、今岡康則、岩田剛、塘内由佳、福溝祐一、桑原輝)



- 家庭学習の意味やキャリア教育の視点から、早い発達段階での指導が大切ではないか。
- 認め、ほめ、励まし、伸ばすといったことを学校で家庭でも行っていくことで意欲をあげることに。

C (岩崎和也、佐伯瞳、田中春美、坂西法和、吉岡紗貴)



- 森林の働きや水のきれいさについて学ぶとよい。泉町内の寺院巡りなどの歴史的な部分も学ぶと良い。
- 久連子鶏を飼育してみてもいい。

D (黒田和子、西村俊雄、平川康太郎、内場真由美、山本奈緒美、平本花)



- 伝統芸能の伝承のための講師やシステム作りが必要
- 沢登りや山登りを行い、泉の自然や景色のよさを知る取組
- ケーブルテレビ等の活用

意見をもとに取組を進めます。地域の方々も是非ご意見を！